

第3部 2023年度実践発表会（発表者と概要）

1. The Olympics & Paralympics in Action (TOPA) Project ～パリ2024に向けて教師協働への取り組み

滝沢 麻由美（文京学院大学）

この発表では、今回は特にファシリテーターである発表者が、ポルトガルとネパールの参加校で、現地教員たちとの協働を通しTOPAのピース・アクティビティに取り組んだ訪問授業について報告する。成果としては、数年に渡る教師間交流とその信頼関係が、このような実際に対面しての協働にも結びついたこと、課題としては、6月29日にパリ2024開催に向けておこなうオンライン交流発表会に向け参加教師により呼びかけ、全体の活動を充実させることである。また別の機会で出会った欧州の教師たちからの学びと、新しい協働の可能性についても触れたい。

2. 世界とつながる国際協働学習の可能性

山西 由起（下関市立川中西小学校）

小学校の外国語の授業やクラブ活動で、Holiday Card Exchange や Teddy Bear プロジェクトを行った様子を紹介する。これまで小学3年生から6年生が、オーストラリアや台湾などの小学校と交流してきた。成果としては、子どもたちの様々な国への関心が高まったこと、英語での本物のコミュニケーションを体験できたことである。課題としては、学習内容と関連づけ、より内容を充実すること、活動の時間をしっかりと確保することである。交流を通して、英語でのコミュニケーションや世界とつながる楽しさを実感した子どもたちの声をお伝えする。

3. 中学生の世界を広げるCOIL型教育の展望 —GOMI on EARTHプロジェクトから—

若生 深雪（仙台市立上杉山中学校）

中学生を対象としたCOIL型教育の実践報告、および実践によって明らかになった成果と課題を述べ、COIL型教育の可能性を発表する。本実践では、日本と台湾の中学生が、環境問題をテーマにした協働学習を実施した。その際、ユネスコが提唱した「地球市民教育：Global Citizenship Education」における教育理論を基に、持続可能な社会を目指し、国を跨いだ若者同士の連帯感を育成することを目指した。日本の生徒からのレポートとインタビューからは、分析的な思考と観察力を使って相手を知ろうとし、地球市民としての連帯感を高めたことが明らかになった。

4. 防災世界子ども会議 (NDYS: Natural Disaster Youth Summit)Project

グローバル・デジタル時代の異文化交流と防災教育～地球市民の協働学習

納谷 淑恵 (JEARN)

防災世界子ども会議 (NDYS) は、アイアーン大正琴プロジェクトや外部団体である琴オリンピック実行委員会と協働することにより、より広範な人々を対象とした地球市民としての国際協働学習を行っている。本発表では、防災世界子ども会議 (NDYS) とアイアーン大正琴プロジェクトおよび、琴オリンピックのコラボレーションにより、地球市民としての協働学習をいかに実現しているかについて述べる。

5. 青山学院大学Youth Project活動報告

岡田 麻唯 (青山学院大学)

GOMI on EARTHとCultural Package Exchangeプロジェクトにて、台湾のJhengsing Junior High Schoolの中学生と交流を行った。GOMI on EARTHでは、「Mottainai Workshop 2023 Food and Environment」をテーマにフードロスについて考えるワークショップを行った。ワークショップの企画や進行は、大学生ファシリテーターが行った。Cultural Package Exchangeでは、日本文化を紹介するアイテムの紹介動画を作成し、パッケージを送った。真岡北陵高校の生徒も参加し、大学生がユースファシリテーターとして、動画作成のための英語サポートをZOOMにて行った。台湾も日本も参加した生徒たちは楽しみながら学びを深めていた。課題は、生徒の理解度や英語能力を考慮しながら、対象に合わせた内容にすることであった。

6. 大学生による小学校国際協働学習への支援の方法

清水 和久 (金沢星稜大学)

台湾とのテディベアプロジェクトに参加する石川県の小学校に対して、当事者の先生や子供たちを大学生が6つの点で支援した。①導入授業でのワークショップ、②台湾と日本の先生とのグループLINEの潤滑油的運用、③「オンラインコミュニケーションスキル獲得のためのビデオ教材の作成」、④「少人数WEB会議の遠隔からのアシスト」、⑤大学生の台湾の交流校訪問、⑥360度カメラによる台湾教材の作成とVRゴーグルによる視聴体験の支援、等を行った。課題としては、少人数WEB会議のさらなる充実とVRゴーグルの効果的な視聴方法を深めたい。